

第2回 幸手市地域公共交通 あり方検討会

令和6年11月21日(木)午後6時から
幸手市役所第2庁舎第2会議室

1 地域公共交通のメリットデメリット

1-1 地域公共交通の種類と特徴

種類	特徴
乗合バス ※朝日バス	交通事業者が主体となって「営利事業」として運行されるいわゆる「路線バス」です。停留所などの設置が比較的容易に設置できるなど、鉄道等に比べると柔軟な見直しが可能です。 
コミュニティバス ※市内循環バス	交通空白地域・不便地域の解消等を図るため、市町村等が主体的に計画し、市町村自らまたは交通事業者などに委託して、路線バスと同じような形で運行するものです。利用者がそれほど多くないなど、交通事業者が主体となった運行が困難なエリアなどを対象に、地域のニーズに合わせて柔軟な運行を行うことが特徴です。 

1 地域公共交通のメリットデメリット

1-1 地域公共交通の種類と特徴

種類	特徴
乗合タクシー ※乗合型 デマンドタクシー	ワゴン車やセダンなど、比較的小さい車両を使用して、不特定多数の人が「乗り合って」運行されるものです。予めルート・ダイヤを設定して、路線バスと同じような形で運行するものから、ルートもダイヤも設定せずに予約に応じてドアtoドアで運行するものまで、様々な形があります。なお、予約に応じて運行するものを一般に「デマンド交通」と呼びます。 
タクシー	10人乗り以下の車両を使用して、「貸切」で運行するもので、不特定多数の人が「乗り合う」ことはできません。 

1 地域公共交通のメリットデメリット

1-2 白家用有償旅客運送

・白家用車活用事業

【白家用有償旅客運送】

- 地域住民の生活に必要な旅客輸送を確保するために、「白ナンバー」の車両を使用して旅客の運送を行うものです。

種類	説明	
福祉有償運送	白家用車を利用して、公共交通の利用が困難な要介護者、身体障がい者等の通院・レジャー等のために実施する輸送サービス 実施主体：市町村、NPO等	
交通空白地有償運送 (公共ライドシェア)	交通空白地において地域住民等が生活に必要な旅客輸送の確保が困難な場合に実施する輸送サービス 実施主体：市町村、NPO、自治会等	

1 地域公共交通のメリットデメリット

1-2 自家用有償旅客運送

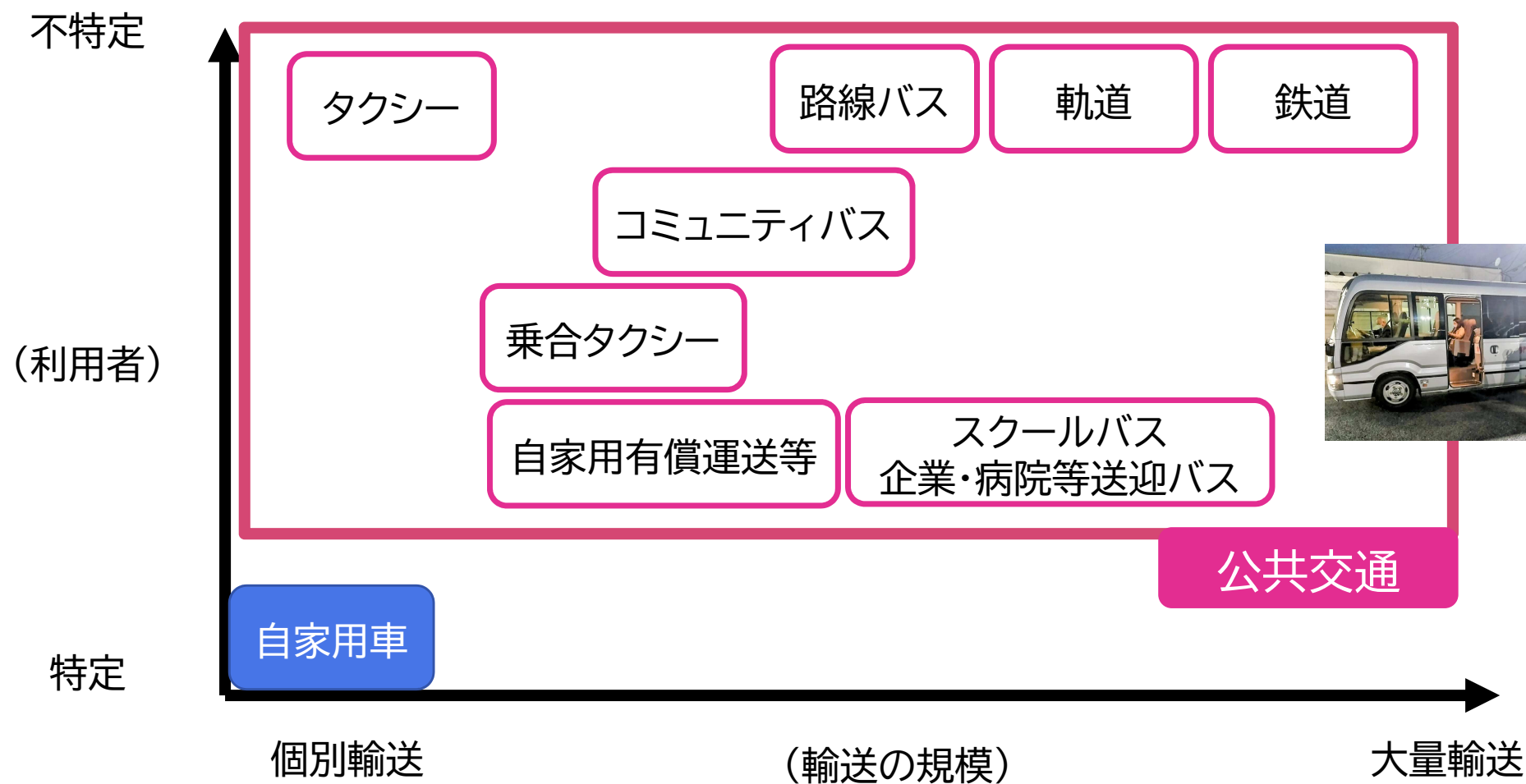
・自家用車活用事業

【自家用車活用事業(日本版ライドシェア)】

- ・ タクシーが不足する地域、時期、時間帯において、その不足分を補うため、タクシー事業者の管理の下で、地域の自家用車・一般ドライバーを活用して有償で運送サービスを提供するものです。



【各公共交通の特性イメージ図】



1 地域公共交通のメリットデメリット

1-3 最先端技術のご紹介

種類	特徴	導入自治体
AIデマンド	AIが乗合状況や道路状況等に応じ効率的なルートを生成し配車により、利用者予約に対し、最適配車を行うシステムです。	さいたま市 五霞町(茨城県) 三条市(新潟県)
自動運転	これまで運転者が行っていた自動車の安全な運転に必要な認知・判断・操作を自動運転システムが代替して行います。カメラやレーダー等の各種センサを搭載し、これらのセンサから得られる周囲の状況等に関する情報を基に、自動運転システムがステアリング、アクセル、ブレーキ等の運転操作を行います。	境町(茨城県) 日立市(茨城県)
グリーンスローモビリティ	時速 20km 未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービスです。	千葉市(千葉県) 豊島区(東京都)
LRT (Light Rail Transit)	最新技術により騒音や振動が少なく、快適な乗り心地や乗り降りのしやすさを実現した路面電車による交通システムです。	宇都宮市 (栃木県)

1 地域公共交通のメリットデメリット

1-4 近隣の公共交通

自治体	自治体が運行している公共交通等
久喜市	市内循環バス デマンド交通(くきまる)
加須市	シャトルバス 循環バス デマンド型乗合タクシー
白岡市	デマンド交通
杉戸町	巡回バス(あいあい号)
宮代町	町内循環バス

市内で運行している公共交通について比較してみましょう

公共交通の種類	メリット	デメリット
路線バス		
コミュニティバス		
乗合タクシー		
タクシー		

貴方が気になる公共交通について考えてみましょう

公共交通の種類	メリット	デメリット